

宮西校区まちづくり集会 開催結果報告書

開催日時 平成21年8月3日 19時～20時26分
場 所 口屋跡記念公民館
参加者数 男 50人 女 15人 合計 65人



○これからの10年のまちづくりに向けての提言

提言内容：昭和通りの活性化・産業遺産、文化遺産の継承について

1. 新居浜市連合自治会設定共通課題

課題名 環境美化

討議内容（質問）

私は、普段自治会でごみステーションの管理を担当しています。小さく切ったカーペットを小型破碎ごみの収集日にステーションに出したところ、当日の収集業者は可燃ゴミとして出してほしいと言われました。ところが可燃ごみの日にステーションに出すと、その日の収集業者からは雑ごみとして出してほしいと指導されました。業者によって収集の基準が違っていると、ステーションの管理も十分にできないため、大変困っています。

（環境部長）

収集業者がごみの収集基準を明確に理解していないところに問題があると思います。

10月からの分別区分、収集方法の変更に合わせて、業者への指導を徹底していきます。

2. 校区設定市政課題

課題名 浸水対策について

討議内容（質問）

平成 16 年の集中豪雨をはじめ、大雨のたびに幾度となく浸水被害を受けてきた。市においても、中央ポンプ場をはじめ、幹線整備など浸水対策を実施してきました。

宮西校区全体の浸水対策について、これまでの実施状況および、今後の整備計画についてと、校区内でも特に被害を受けてきた地区である泉池町に対して、具体的な対策があれば説明をお願いしたいと思います。

（市長）

宮西校区の主な雨水整備につきましては、平成 9 年度より中央雨水ポンプ場の築造工事に着手しまして、平成 18 年度に完成いたしました。ポンプ設備としまして、口径 800 ミリのポンプが 1 基、口径 1200 ミリのポンプが 3 基、計 4 基のポンプを設置しております。ポンプ場に流入する雨水管渠の整備としましては、平成 13 年度から工事着手しておりますが、現在の状況につきましては、担当課から説明させます。

（担当課）

中央雨水ポンプ場は、平成 7 年に都市計画決定されて国の認可を受けました。排水区の間積は 73.6 ha であり、中央雨水ポンプ場の築造工事に並行して平成 13 年度から雨水管渠の整備に着手しており、平成 20 年度末までの間にポンプ場から敷島通りまでの間に、2600 ミリのコンクリート管、敷島通りからユアーズ前まで 2000 ミリのコンクリート管を敷設、ここから二股に分かれて、宮北通りを東へ向けてと、北中学校の宮西小学校の間に管を敷設完了いたしております。

平成 21 年度の整備としましては、登り道から武徳殿西側交差点までの間と、北中と西高の間の市道泉池中筋線を県道までの間について雨水工事を実施する計画としております。

次に泉池町の雨水対策としましては、中央雨水ポンプ場へつながる雨水幹線の整備を行う中で、幹線水路などの既設排水施設から直接流入させることを目的とした施設を 3 か所築造いたしましたことから、既設排水施設の排水能力の向上が図られております。今後は既設排水路の維持管理を適切に行いながら、新たな雨水施設の計画の検討及び策定を行うことと致しております。

（質問）

市長へ手紙も出させていただいたのですが、昭和通りのすぐ南側の銅夢前に通じる道路が平成 16 年の集中豪雨で最も浸水被害を受けたが、いまだに水路や道路の整備が出来ていないと思います。宮西校区のみならず、川西地区全体を含めて、街灯などを含め道路および街の景観整備を要望します。

（質問）

北中の横にポンプがありますが、これは久保田地区の排水を担当しており、宮西校区の

排水とは無関係と理解してよいですか。またこの場所であふれた水についての対策はどうなっているのですか。

(担当課)

このポンプについては久保田地区の雨水対策のものであり、直接東川へ流すようにしています。ただこれだけでは能力が十分でないので、一部の水については中央雨水幹線へ分担させるという計画もありますが、久保田地区の雨水を中央幹線に入れるとその能力を超える恐れもあるため、慎重に検討する必要があるため、整備時期がいつ頃になるかについては決定していません。

(質問)

市役所通りにある雨水管渠については、中央雨水幹線へ分担させるようになっているのですか。

(担当課)

市役所通りにある雨水管渠からは、直接雨水は取りません。ただ県道北側の排水については、中央雨水幹線へ分担させるように予定しています。

ただ、基本的な考えとしては上の地区で降った雨水は下へ流さないよう、排水区ごとに雨水を処理できるように、対策をしていきたいと考えています。

3. 地域課題

課題名 小・中学校の運動場排水問題・北中学校西門付近への屋外灯の設置について
質疑応答 (質問)

宮西小学校、北中学校の運動場排水については、平成 19 年度の校区集会でも課題として提出し、教育委員会からは「小・中学校の校舎や体育館などの耐震化工事を優先し実施し、その後検討したい」との回答をいただいております。耐震化工事は平成 24 年度に終了との見通しであるが、以前排水工事が実施されていない小・中学校運動場の排水問題についての取り組みについてお考えをお聞きしたいと思います。

また、北中学校を学校開放などで体育館を利用する場合、西門から出入りすることが多いが、近くに屋外灯が無く、非常に暗い。また、北中、宮西小西側道路には民家が無く、歩道も非常に暗く、通行者からも不安の声を聞いている。来年度には、北中体育館が建て替えられるとのことなので、建て替えに合わせて、安全に、安心して学校開放を利用できるよう、ぜひ屋外灯を設置していただきたいと思います。

また北中学校西側の歩道の植栽の剪定作業が出来ておらず、ゴミの不法投棄が目立っているため対応を、お願いしたいと思います。

(市長)

運動場排水につきましては、平成 14 年までに 8 校実施しましたが、以降は、中断した

ままとなっています。今後の取り組みについてですが、耐震補強工事が終了した学校のうち、排水状況の悪い学校を対象に順次改修を実施する検討をしていきたいと考えています。北中学校は、平成23年、宮西小学校は、平成24年に耐震工事が完了しますので、その後できるだけ早く工事ができるよう計画していきたいと考えています。

体育館改築の際には、体育館利用者が安全に利用できるよう体育館周りの灯はつける予定としています。

北中学校西側の歩道の植栽とゴミの不法投棄については、内容を確認の上改めて対応したいと思います。

※ 再検討事項

北中学校西側の歩道の植栽とゴミの不法投棄について